

立川市教育委員会 殿

学校名 立川市立立川第六中学校
校長名 飯田芳男 印

平成31年度 教育課程について（届）

このことについて、立川市立学校管理運営規則第12条に基づき、下記のとおりお届けします。

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成、正しい判断で主体的に行動がとれる生徒の育成、個性と創造力にあふれ、勤労の目的を自覚し、意欲的に取り組める生徒の育成を目指して、以下の目標を設定する。

- ◎ 自ら進んで学ぶ人
- 健康で心豊かな人
- 責任を果たす人

◎ 平成31年度の重点目標

- *基礎的・基本的な学力の定着を図り、学ぶ意欲と確かな学力をもった生徒の育成
- *人権尊重教育の推進を図り、自尊感情の育成とともに自他の生命尊重、思いやりの心をもつ生徒の育成

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

【学校教育の充実】

①学力向上

- ア 基礎的・基本的な知識・技能の習得・定着を通して、基礎学力の向上を図る。
- イ 言語環境の整備と言語活動の充実、問題解決的な学習及び自発的な学習の促進を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図る。
- ウ 生徒が自ら課題を発見し、解決に向けて取り組む「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教員の授業力を向上させるため、「立川スタンダード20Ver.3」等を活用するとともに、校内のOJT機能を強化し、組織的に改善する。
- エ 学習課題への興味・関心を高め、学習理解を支援するためにICTを活用した授業を推進する。
- オ 家庭や小学校との連携を通して、基本的な生活習慣の確立を図り、家庭学習への取組を推進する。

②豊かな心を育むための教育の推進

- ア 人権教育全体計画に基づき、教育活動全体を通して、人権尊重教育の推進を図る。
- イ 道徳教育全体計画に基づき、道徳教育推進教師を中心に道徳授業の充実を図る。
- ウ 「問題行動へのガイドライン」に基づいた適切な対応を行い、健全育成や社会性の育成に努める。
- エ いじめ、体罰、暴力の根絶に向けて、基本方針を基に、組織的な対応を推進する。
- オ 市立図書館との連携や本に親しむ機会を積極的に設定し、読書活動の充実に努める。
- カ 生徒一人一人の実態を把握し、自尊感情や自己肯定感を高める指導の工夫を推進する。

③体力の向上と健康づくりの推進

- ア 立川市教育力向上推進モデル校「体力向上」（平成30年度から32年度）として、保健体育科の授業改善をはじめ、日常的な運動・スポーツの実践による健康増進に向けた取組を行い、主体的・対話的な学びを生かし、運動やスポーツに親しむ生徒の育成に努める。
- イ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツへの関心を高め、スポーツに親しむ機会の充実を図る。
- エ 食物アレルギー対応や熱中症対策などの校内研修に努め、健康・安全教育を推進する。

【教育支援と教育環境の充実】

①特別支援教育の推進

- ア 特別支援教育コーディネーターを中心に、生徒の実態に応じた学校生活支援シート（個別の教育支援計画）や個別指導計画を作成し、それに基づいた指導を組織的にを行い、教育相談機能の一層の充実を努める。
- イ 家庭や関係諸機関と連携を深め、生徒理解に基づいた個のニーズに応じた教育の充実を推進する。

② 学校運営の充実

- ア スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を積極的に活用し、生徒や家族の抱える課題解決を図る。
- イ 適応指導教室たまがわとの連携を深め、不登校生徒への支援、改善を図る。
- ウ 学校ホームページにおける教育活動、行事等の情報発信を積極的に行い、開かれた学校づくりを推進する。
- エ 勤務時間での退勤を促す「スプリングデー（ハッピーウェンズデイ）」を推進し、学校外で学ぶ機会を確保できるようにする等、教員の働き方についても見直しを図る。

③ 教育環境の整備

- ア 定期点検や日常点検を通して、教育環境の整備に努める。
- イ 教育総務課などの関係課との連携を深め、よりよい教育環境を築けるようにする。

【学校・家庭・地域の連携による教育力の向上】

① ネットワーク型の学校経営システムの構築

- ア 市の人材や地域資源の市民力を有効に活用し、ネットワーク型の学校経営を推進し、生徒の能力や個性の伸長を育成する。
- イ コミュニティースクールとして、六中校区における地域学校協働本部事業の充実を図り、地域と学校のパートナーシップに基づき、地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、地域づくりの推進を図る。
- ウ 教科等、横断的な視点を踏まえたカリキュラム・マネジメントを推進し、子供や地域の実情にあった教育内容の質の向上に努める。

② 小中連携の推進

- ア 校区における課題を把握し、教職員が相互に協力、連携した教育活動の推進を図る。
- イ 立川市民科を通して、地域の関係諸機関との連携を築き、生徒が地域に関わり貢献する力を育成する。
- ウ 生徒が地域の行事や活動に参加することを通して、地域への愛着、貢献する力の育成を図る。

③ 生徒の安全・安心の確保

- ア 防災教育・安全教育の実践的な指導を通して、自他の生命を守るために、主体的に判断し、行動できる力を育成する。
- イ 校区小学校・P T A・関係諸機関等との安全に関する情報交換を密に行い、連携・協力体制の一層の充実を図る。